



# Shimotsuke English Journal (SEJ)

Vol. 44

H31.4.23

## 今月のキーワード

全国学力・学習状況調査

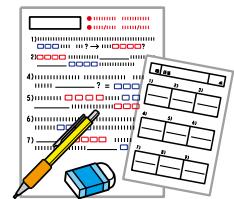
今年度の英語研修・英語教育

4月18日に実施された全国学力・学習状況調査では、初めて中学校英語が実施され、「聞くこと」「読むこと」「書くこと」に加えて「話すこと」のテストも実施されました。事前の準備を含め、多くの先生方に御協力いただき、ありがとうございました。

## 全国学力・学習状況調査<英語>

基礎的な「知識・技能」だけでなく、実際のコミュニケーションの場面において活用できる「思考力・判断力・表現力等」を測る問題が出題されました。今後育成するべき力について、確認をお願いします。

- ・まとまりのある文を読んで、あらすじや概要を理解する。
- ・(聞いて・読んで)理解したことに対して、自分の考えを表現(書く・話す)する。
- ・聞いて把握した内容を踏まえて、会話が続くように即興で質問をする。
- ・与えられたテーマについて考えを整理し、まとまりのある文を書く。



上記のような問題が、4領域(聞く・読む・話す・書く)に渡って出題されました。

### ●調査問題<話すこと>より 会話をしている2人のやり取りに加わり、即興で応じる問題

あなたは、ユイコとアラン先生と話しています。まず、ユイコとアラン先生が、2人で話している場面から始まります。そのあと、あなたが尋ねられたら、2人のやり取りの内容を踏まえて、会話が続いていくように英語で応じてください。解答時間は20秒です。それでは始めます。

アラン先生が見せている写真



話すことの調査は、各校においてパソコン室で実施していただきました。ヘッドセットを使用し、答え(音声)を個別に吹き込みました。

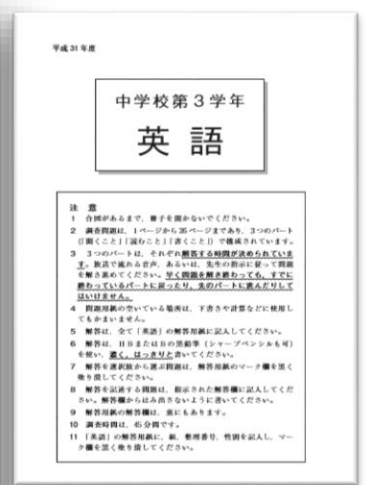


- A: Look at this picture of my family.  
This is my favorite picture.
- Y: Nice! Who is she?
- A: Oh, she is my mother, Nancy. And he is my brother, Tom. He can cook very well.
- Y: I see. What kind of work does your mother do?
- A: She is a teacher.
- Do you have any other questions about them?

音声として流れた英文



このように、「情報や考えなどを即座にやりとりすること」や「相手の発話の内容を踏まえて関連した質問や意見を述べること」など、会話を継続していく力が求められています。



## ICレコーダーの活用

今年度、各中学校に18台ずつICレコーダーを配付いたします。今回の「話すこと」のテスト問題をやり直したり、会話活動に使用したりするなど、先生方のアイデアを生かした幅広い活用をお願いします。

<活用例>

- 1.ペアで会話を吹き込む（話す）→ 2.会話を聞き直す（聞く）→
- 3.英文を書きおこす（書く）→ 4.書いた英文を読み合い（読む）、修正を加える（書く）

※このような一連の活動を行うことで、4技能を関連させた、バランスの良い言語活動となります。



## 市で実施する今年度の主な研修

- 小・中学校英語研修（学校会場研修） 対象：外国語活動主任・英語科主任（小・中）・希望者

場所：第1回 吉田東小 / 第2回 南河内中

内容：授業及び授業研究会、講話（東京家政大学 太田洋教授）

- ゆうがお CAFE 対象：希望者 場所：下野市役所 時間：17:30~19:00

5/28 6/25 9/24 10/29 12/17 2/25

- 授業訪問（1回目） 7月~11月

市内全小・中学校へ英語担当指導主事が訪問し、2時間程度授業を参観させていただきます。授業後には日頃の授業づくりに関することなどについて、打合せの時間をいただきます。

- 南河内中学校区における英語教育推進（拠点校：南河内中学校）

コミュニケーション能力の育成を地区の実践研究課題とし、英語研究チームを中心とした研究を進めます。

## 各学校で進めてほしい英語教育



- 小学校では、担任の先生がT1として行う外国語活動の授業を進めてください。

- CAN-DO リストの形で示した学習到達目標の確認及び活用をお願いします。

「毎時間のねらい・単元を通して身に付けさせる力・学習到達目標」のつながりについて、確認をお願いします。具体的な活用方法については、市の研修会等でもお伝えします。

- しもつけ未来学習テキストの活用

他教科等との関連を図りながら御活用ください。テキスト作成へ向けて、先生方には大変お世話になりました。



- 小・中学校間の授業交流

スカイプ等を活用した小・中学校間の交流授業や中学校から小学校への乗り入れ授業等を進めてください。

今年度もよろしくをお願いします。

文責 学校教育課 稲葉亜希恵